

第11回公開講義

中谷礼仁

(大阪市立大学・歴史工学)

寓意としての パタン・ランゲージ

「誰でも家を作れること」は可能か

参考文献：クリストファー・アレグザンダー 著 (いずれも鹿島出版会)
「形の合成に関するノート」「パタン・ランゲージ」「時を超えた建設の道」

技術と歴史研究会

日時：1月27日(木) 18:00-20:00

会場：東京大学工学部1号館15号講義室

参加費用：無料

定員：113名(申込み不要・当日先着順)

主催：技術と歴史研究会

問い合わせ先：東京大学大学院工学系研究科建築学専攻

難波研究室 higashibata@arch.tu-tokyo.ac.jp